

2023年1月16日

幹事会委員各位

琉球大学病院がんセンター
増田昌人

次年度の協議会活動の重点事項について

以下に、候補を列記した。

- ・第4次沖縄県がん対策推進計画について、沖縄県へ提案する
ロジックモデルを用いて「第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会案）」を作成し、沖縄県へ提案する。
- ・各専門部会のやるべきことを改めてロジックモデルを用いて再定義する
「第4期がん対策推進基本計画（案）」と「新しい指定要件」を参考に、各専門部会ですべきことを協議する。年間計画や、協議会での報告に関しても、ロジックモデルのどこに相当するものなのかを意識して報告するようにする。
- ・感染症のまん延や災害等の状況においても必要ながん医療を提供する体制を確保するため、BCPをまとめる
これまでの新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、二次医療圏ごとに事業継続計画を策定する。
- ・新規に認可された医薬品、医療機器及び医療技術が沖縄県内の医療機関に速やかに導入されるようにする
医薬品に関しては少なくとも30日以内に、医療機器及び医療技術に関しては1年以内に、県内に導入できるように働きかける
- ・臨床試験や治験が、今まで以上に、県内で受けられるようにする
現在、沖縄県内で受けられる臨床試験や治験は極めて限られている状況が長年続いている。それを打開する。
- ・協議会で行っている事業を始め、種々の評価指標が迅速に出るようにする
院内がん登録だけではなく、種々のデータが参照できるようにする